

# 使用済燃料プール水質状況について

2020/3/13

**TEPCO**

---

東京電力ホールディングス株式会社

■ 使用済燃料プール水質サンプリング結果

試料名	採取日時	pH	導電率	Cl (塩化物イオン)	Cs-134	Cs-137	備考
		—	mS/m	ppm	Bq/L	Bq/L	
1号機 SFP	2019/10/25	8.5	32	24	4.3E+05	7.5E+06	実施計画に基づくサンプリング
	2020/2/14	8.1	33	26	3.5E+05	6.9E+06	
2号機 SFP	2019/10/16	8.7	23	17	2.1E+04	5.8E+05	
	2020/1/15	8.8	25	19	1.9E+04	5.8E+05	
3号機 SFP	2019/10/07	8.3	33	40	5.6E+04	8.1E+05	
	2020/1/8	8.3	40	38	5.0E+04	8.1E+05	
4号機 SFP	2019/10/07	9.0	19	24	7.0E+01	2.0E+03	
	2020/1/8	8.4	20	20	9.5E+01	2.3E+03	
管理値		5.6~10.0 (4号機は 5.6~11.0)	40以下	100以下 (導電率が40mS/m を超える場合)	—	—	プール水温 25°Cにおいて

✓ 微生物の発生防止のため、ヒドラジン間欠注入を実施中

循環注水冷却スケジュール (1/2)

分野	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定		2月				3月				4月			5月	6月	備考		
			23	1	8	15	22	29	5	12	19	下	上	中	下	前	後			
循環注水冷却	原子炉関連	循環注水冷却	(実 績) ・【共通】循環注水冷却中(継続)	【1, 2, 3号】循環注水冷却(滞留水の再利用)														原子炉・格納容器内の崩壊熱評価、温度、水素濃度に応じて、また、作業等に必要な条件に合わせて、原子炉注水流量の調整を実施		
		海水腐食及び塩分除去対策	(予 定) ・【共通】高台炉注水系統による注水 2020/3/2~3/18 ・【2号】CST循環運転 2020/3/3~3/5 ・【2号】復水貯蔵タンク(CST)運用開始 2020/3/18~	【共通】高台炉注水系統による注水 【2号】CST循環運転 【2号】CST切替																
原子炉格納容器関連	原子炉格納容器関連	海水腐食及び塩分除去対策	(実 績) ・CST窒素注入による注水溶存酸素低減(継続) ・ヒドラジン注入中(2013/8/29~)	CST窒素注入による注水溶存酸素低減 ヒドラジン注入中																
		窒素充填	(実 績) ・【1, 2, 3号】原子炉圧力容器 原子炉格納容器 窒素封入中 ・【1号】サブプレッションチャンバへの窒素封入 -連続窒素封入へ移行(2013/9/9~)(継続) ・【共通】窒素ガス分離装置AB取替他工事 2019/1/28~2020/2/26	【1, 2, 3号】原子炉圧力容器 原子炉格納容器 窒素封入中 【1号】サブプレッションチャンバへの窒素封入 【共通】窒素ガス分離装置AB取替他工事														・窒素ガス分離装置AB取替他工事 実施計画変更認可申請(2017/10/6) →認可(2018/7/31)		
原子炉格納容器関連	原子炉格納容器関連	PCVガス管理	(実 績) ・【1号】PCVガス管理システム 水素モニタ点検 ・水素モニタ停止 B系: 2020/3/6	【1, 2, 3号】継続運転中																
			(予 定) ・【1号】1号機PCV内部調査アクセスルート構築作業(AWJ) ・PCV減圧: 2020/1/8~3/16 ・【1号】PCVガス管理システムダストサンプリング ・希ガスモニタ、水素モニタ停止 A系: 2020/3/17 ・【1号】PCVガス管理システム 水素モニタ点検 ・水素モニタ停止 A系: 2020/4/22	【1号】水素モニタB停止 【1号】PCV減圧 【1号】水素・希ガスモニタA停止 【1号】水素モニタA停止														最新工程反映		

循環注水冷却スケジュール (2/2)

分野名	活り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定		2月		3月				4月			5月	6月	備考		
			23	1	8	15	22	29	5	12	19	下	上	中	下			
使用済燃料プール関連		使用済燃料プール循環冷却	(実 績) ・【共通】循環冷却中(継続)	【1, 2, 3号】循環冷却中(2019/11/28~2020/3/末まで凍結防止のため、二次系共用設備エアフィンクーラーのファンを間引き運転中)														
		使用済燃料プールへの注水冷却	(実 績) ・【共通】使用済燃料プールへの非常時注水手段として コンクリートポンプ車等の現場配備(継続)	【1, 2, 3号】蒸発量に応じて、内部注水を実施														
		海水腐食及び塩分除去対策 (使用済燃料プール薬注&塩分除去)	(実 績) ・【共通】プール水質管理中(継続)	【1, 2, 3, 4号】ヒドラジン等注入による														
				【1, 2, 3, 4号】プール水質管理														



使用済燃料プール対策 スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定	1月					2月					3月					4月					5月					備考
				26	2	9	16	23	1	8	15	下	上	中	下	前	後												
使用済燃料プール対策	燃料取扱設備	クレーン/燃料取扱機の設計・製作 プール内ガレキの撤去、燃料調査等	(実績) ・燃料取り出し方法の基本検討  (予定) ・燃料取り出し方法の基本検討	検討・設計	燃料取り出し設備の検討・燃料取り出し用カバーの検討																				【主要工程】 ・燃料取り出し計画の選択：2014年10月 →プール燃料取り出しに特化したプランを選択 ・ガレキ撤去計画継続検討 ・燃料取り出し計画の選択：'19/12/19				
				現場作業																									
				検討・設計	燃料取り出し設備の検討・燃料取り出し用カバーの検討																					【主要工程】 ・燃料取り出し計画の選択：'19/10/31			
燃料取扱設備	クレーン/燃料取扱機のメンテナンス等検討	(実績) ・クレーン/燃料取扱機のメンテナンス等検討 ・ガレキ撤去 ・燃料取り出し  (予定) ・ガレキ撤去 ・燃料取り出し ・燃料取扱設備点検	検討・設計	クレーン/燃料取扱機のメンテナンス等検討																				【主要工程】 ○クレーン/燃料取扱機等設置点検： ・燃料取扱設備点検：'20/3/下～  ○燃料取り出しおよびガレキ撤去作業： ・訓練、ガレキ撤去：'19/3/15～ ・燃料取り出し：'19/4/15～ ・追加訓練：'20/5/中～  【規制庁関連】 ・3号機燃料取り出し、燃料の取り扱い及び構内用輸送容器実施計画変更認可申請（2018/3/27） 実施計画変更認可申請の一部補正（2019/2/15） 実施計画変更認可申請の認可（2019/3/12） ・3号機プール内小ガレキ撤去、エリアモニタ、ダストモニタ実施計画変更認可申請の一部補正（2018/4/13）、認可（6/8） ・3号機損傷・変形等燃料用輸送容器実施計画変更認可申請（2019/8/20）					
			現場作業	⑦燃料取り出しおよびガレキ撤去作業					ガレキ撤去・燃料健全性確認																				
			現場作業	燃料取り出し																									
共用プール	燃料受け入れ	(実績) ・3号機燃料受け入れ  (予定) ・3号機燃料受け入れ ・共用プール設備点検 ・新燃料の外観点検	現場作業	3号機燃料受け入れ																				【主要工程】 ・新燃料の外観点検（1体）：'20/3/下  ○共用プール設備点検： ・クレーン点検：'20/3/30～'20/4/4 ・燃料取扱機点検：'20/4/9～'20/4/25 ・燃料ラック取替：'20/4/下～  【規制庁関連】 ・共用プール損傷・変形等燃料ラック実施計画変更認可申請（2019/7/11）					

燃料デブリ取り出し準備 スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定	2月	3月					4月				5月	6月	備考
				23	1	8	15	22	29	5	12	19	下	上	中	
燃料デブリ取り出し準備	原子炉建屋内環境改善	1号	(実績)なし (予定)なし	検討・設計 現場作業												
		2号	(実績) ○建屋内環境改善(継続) (予定) ○建屋内環境改善(継続)	検討・設計 現場作業			建屋内環境改善 機器撤去									
		3号	(実績) ○建屋内環境改善(継続) (予定) ○建屋内環境改善(継続)	検討・設計 現場作業			建屋内環境改善 線源調査									
	格納容器内水循環システムの構築	1号	(実績)なし (予定)なし													
		2号	(実績)なし (予定)なし	現場作業												
		3号	(実績)なし (予定)なし													
	燃料デブリの取り出し	1号	(実績) ○原子炉格納容器内部調査(継続) (予定) ○原子炉格納容器内部調査(継続)	検討・設計 現場作業			PCV内部調査 アクセスルート構築									
		2号	(実績)なし (予定)なし	検討・設計 現場作業												
		3号	(実績)なし (予定)なし	現場作業												

実施時期調整中

汚染水対策スケジュール (1/2)

分野名	括り	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定	1月					2月					3月					4月		5月	備考										
			26	2	9	16	23	1	8	15	下	上	中	下	前	後															
汚染水対策分野	中長期課題	建屋滞留水処理	<ul style="list-style-type: none"> <li>【1、2号機 滞留水移送装置設置】</li> <li>【3、4号機 滞留水移送装置設置】</li> <li>(実績)</li> <li>・穿孔・地下陥干汚物撤去</li> <li>・架台・配管・ポンプ設置</li> </ul>	現場作業																										<ul style="list-style-type: none"> <li>【1、2号機】滞留水移送装置設置</li> <li>【3、4号機】滞留水移送装置設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2020年1月30日 1~4号機建屋滞留水移送装置の追設の実施計画変更認可 (原規規発第2001303号)</li> <li>2020年1月30日 1~4号機建屋滞留水移送装置の追設の実施計画変更認可 (原規規発第2001303号)</li> </ul>
			<ul style="list-style-type: none"> <li>【1~4号機滞留水浄化設備】</li> <li>(実績)</li> <li>・【1~4号機】建屋滞留水浄化 運用中</li> </ul>	現場作業																										<ul style="list-style-type: none"> <li>【1~4号機】建屋滞留水浄化 運用中</li> <li>A系 処理運転(処理水の状況に応じて適宜運転または処理停止)</li> </ul>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>【既設多核種除去設備】</li> <li>(実績)</li> <li>・処理停止 (A・B・C系統)</li> <li>(予定)</li> <li>・処理運転 (B・C系統)</li> <li>・定例点検のため処理停止 (A系統 1/15~3月下旬)</li> <li>B系統 12/2~2/20</li> <li>C系統 1/6~2/17)</li> </ul>	現場作業																										<ul style="list-style-type: none"> <li>定例点検のため処理停止</li> <li>B系 循環ポンプ不具合対応および定例点検のため処理停止</li> <li>C系 処理運転(処理水の状況に応じて適宜運転または処理停止)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>処理水及びタンクのインサービス状況に応じて適宜運転または処理停止</li> </ul>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>【高性能多核種除去設備】</li> <li>(実績・予定)</li> <li>・処理運転</li> </ul>	現場作業																										<ul style="list-style-type: none"> <li>処理運転(処理水の状況に応じて適宜運転または処理停止)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>処理水及びタンクのインサービス状況に応じて適宜運転または処理停止</li> </ul>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>【増設多核種除去設備】</li> <li>(実績)</li> <li>・処理運転 (A・B・C系統)</li> <li>・処理停止 (C系統)</li> <li>(予定)</li> <li>・処理運転 (A・B・C系統)</li> <li>・計装品点検等のため処理停止 (B系統 2/25~3月上旬)</li> <li>(C系統 2/10~2/21)</li> </ul>	現場作業																										<ul style="list-style-type: none"> <li>A系 処理運転(処理水の状況に応じて適宜運転または処理停止)</li> <li>B系 処理運転(処理水の状況に応じて適宜運転または処理停止) 計装品点検等のため処理停止</li> <li>C系 処理運転(処理水の状況に応じて適宜運転または処理停止)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>※処理水及びタンクのインサービス状況に応じて適宜運転または処理停止</li> <li>※9/14に使用前検査(除去性能確認)を受検、使用前検査終了証を受領した2017年10月16日より本格運転へ移行(運転状態・除去性能は本テスト試験中と変わらず)</li> <li>2017年10月12日付 増設多核種除去設備使用前検査終了証受領(原規規発第1710127号)</li> </ul>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>【サブドレン浄化設備】</li> <li>(実績)</li> <li>・処理運転</li> <li>(予定)</li> <li>・処理運転</li> </ul>	現場作業																										<ul style="list-style-type: none"> <li>処理運転</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>サブドレン汲み上げ、運用開始 (2015.9.3~)</li> <li>排水開始 (2015.9.14~)</li> </ul>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>【5/6号機サブドレンの復旧】</li> <li>(実績)</li> <li>サブドレン設備復旧方針検討</li> <li>(予定)</li> <li>サブドレン設備復旧方針検討</li> </ul>	検討・設計																										<ul style="list-style-type: none"> <li>サブドレン設備復旧方針検討</li> </ul>		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>【第三セシウム吸着装置】</li> <li>(実績)</li> <li>・処理運転</li> <li>(予定)</li> <li>・処理運転</li> </ul>	現場作業																										<ul style="list-style-type: none"> <li>処理運転</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2017年7月28日 除染装置関連設備撤去の実施計画変更認可(原規規発第1707283号)</li> <li>2017年9月28日 第三セシウム吸着装置設置の実施計画変更認可(原規規発第1709285号)</li> <li>第三セシウム吸着装置設置コールド試験完了(H30、7月)</li> <li>2019年1月28日 第三セシウム吸着装置使用前検査終了証受領(原規規発第1901286号)</li> <li>2019年7月12日運用開始</li> </ul>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>(実績・予定)</li> <li>・未凍結箇所補助工事は2018年9月に完了</li> <li>・維持管理運転2019年2月21日全域展開完了</li> </ul>	現場作業																										<ul style="list-style-type: none"> <li>維持管理運転(北側、南側の一部 2017/5/22~、海側の一部 2017/11/13~、海側全域・山側の一部 2018/3/14~、山側全域2019/2/21完了)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2016年3月30日 陸側遮水壁の閉合について実施計画変更認可(原規規発第1603303号)</li> <li>2016年12月2日 陸側遮水壁の一部閉合について実施計画変更認可(原規規発第1612024号)</li> <li>2017年3月2日 陸側遮水壁の一部閉合について実施計画変更認可(未凍結箇所4箇所の閉合:原規規発第1703023号)</li> <li>2017年8月15日 陸側遮水壁の一部閉合について実施計画変更認可(未凍結箇所1箇所の閉合:原規規発第1708151号)</li> </ul>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>(実績・予定)</li> <li>・汚染の拡散状況把握</li> </ul>	現場作業																										<ul style="list-style-type: none"> <li>モニタリング</li> </ul>		





多核種除去設備

	6(金)	7(土)	8(日)	9(月)	10(火)	11(水)	12(木)	13(金)	14(土)	15(日)	16(月)	17(火)	18(水)	19(木)
A	停止							←→				停止		
B	←→											停止		
C	←→	停止		←→										

増設多核種除去設備

	6(金)	7(土)	8(日)	9(月)	10(火)	11(水)	12(木)	13(金)	14(土)	15(日)	16(月)	17(火)	18(水)	19(木)
A	←→													
B	←→													
C	←→													

セシウム吸着装置(KURION), 第二セシウム吸着装置(SARRY), 第三セシウム吸着装置(SARRY2)

	6(金)	7(土)	8(日)	9(月)	10(火)	11(水)	12(木)	13(金)	14(土)	15(日)	16(月)	17(火)	18(水)	19(木)
SARRY	←→				停止		←→							
SARRY2	←→													
KURION	停止(滞留水の状況に応じて運転を計画, 実施)													

※ 現場状況を踏まえて運転するため, 計画を変更する場合があります。

福島第一原子力発電所の滞留水の水位について  
(2020年3月6日～2020年3月12日)

2020年3月13日  
東京電力ホールディングス株式会社

	原子炉建屋水位					タービン建屋水位				廃棄物処理建屋水位				集中廃棄物処理施設水位		
	1号機	2号機	3号機		4号機	1号機	2号機	3号機	4号機	1号機	2号機	3号機	4号機	プロセス 主建屋	高温焼却炉 建屋	サイトバンカ 建屋
			ホップエリア	南東エリア												
3月6日	-1771	-1478	-1804	-2165	-2253	—	-1197	-1218	-1479 以下	—	-1230	-1241	-1519 以下	1464	-419	—
3月7日	-1767	-1515	-1902	-2256	-2346	—	-1213	-1222	-1479 以下	—	-1141	-1241	-1519 以下	1381	-302	—
3月8日	-1763	-1504	-1937	-2056	-2340	—	-1228	-1203	-1479 以下	—	-1367	-1311	-1519 以下	1213	106	—
3月9日	-1757	-1523	-1982	-2119	-2301	—	-1242	-1205	-1479 以下	—	-1362	-1309	-1519 以下	1049	368	—
3月10日	-1752	-1508	-1770	-2236	-2281	—	-1250	-1220	-1479 以下	—	-1362	-1307	-1519 以下	1026	565	—
3月11日	-1756	-1508	-1665	-2236	-2270	—	-1246	-1200	-1479 以下	—	-1309	-1267	-1519 以下	1149	565	—
3月12日	-1761	-1518	-1697	-2068	-2356	—	-1251	-1233	-1479 以下	—	-1294	-1265	-1519 以下	1275	581	—
最下階床面高さ	-2666	-4796	-4796		-4796	443	-1752	-1737	-1739	-36	-1736	-1736	-1736	-2736	-2236	—

備考欄

※ T.P.表記(単位:mm)

※ 5時時点の水位

※ 1号機タービン建屋の滞留水除去完了(2017年3月)

※ 1号機廃棄物処理建屋は水位計の測定下限値以下まで水位低下(2018年7月)

※ サイトバンカ建屋水位は、流入量調査のため一時的に水位計の測定下限値以下まで水位低下(2019年4月16日～)

※ 3号機原子炉建屋水位は、南東三角コーナー水位が停滞している事から水位変動を監視するため一時的に記載(2019年7月5日～)

※ 4号機タービン建屋水位は、水位計測定下限以下に水位低下したため記載を変更(2019年12月27日～)

※ 4号機廃棄物処理建屋水位は、水位計測定下限以下に水位低下したため記載を変更(2020年1月17日～)

福島第一原子力発電所における固体廃棄物について

実施計画記載箇所	大分類	小分類	保管場所	保管形態	保管量 <sup>※1, 11, 12</sup>	保管容量 <sup>※1, 11, 12</sup>	管理方法		主要核種
							実施内容 <sup>※9</sup>	頻度	
第三章 第1編 39条 第2編 87条の2	瓦礫類	<ul style="list-style-type: none"> <li>地震、津波、水素爆発により飛散した瓦礫</li> <li>フォールアウトにより汚染した設備・資機材で廃棄する物（建屋、制御盤、廃車両等）</li> <li>設備の点検・工事により発生する交換品等（ポンプ、バルブ、配管、フランジタンク等）</li> <li>設備運転に伴い発生する消耗品等（空調フィルタ等）</li> <li>工事等のため構内に持ち込んだ消耗品（梱包材、型枠、セメント用空袋等）</li> <li>回収した土壌</li> </ul>	屋外	・屋外集積【～0.1mSv/h】	206,300 m <sup>3</sup> [ +2,100 m <sup>3</sup> ]	266,500 m <sup>3</sup> ( 298,350 m <sup>3</sup> )	<ul style="list-style-type: none"> <li>人が容易に立ち入れないよう区画</li> <li>巡視を行い、容器の転倒、落下や養生シートに破れがないこと、その他異常が無いことを確認</li> </ul>	週1回	Cs-137 Cs-134 等 <sup>※7</sup>
				・シート養生【～1mSv/h】	42,200 m <sup>3</sup> [ +400 m <sup>3</sup> ]	71,000 m <sup>3</sup> ( 79,400 m <sup>3</sup> )			
				・覆土式一時保管施設、容器収納【1mSv/h～30mSv/h】	17,600 m <sup>3</sup> [ -300 m <sup>3</sup> ]	24,600 m <sup>3</sup> ( 38,550 m <sup>3</sup> )			
			固体廃棄物貯蔵庫	・容器収納【30mSv/h～】	20,600 m <sup>3</sup> [ +400 m <sup>3</sup> ]	45,600 m <sup>3</sup> ( 23,400 m <sup>3</sup> )	<ul style="list-style-type: none"> <li>空間線量率を測定し表示</li> <li>槽内の溜まり水の有無を確認（覆土式一時保管施設）</li> </ul>	週1回	
			瓦礫類の合計		286,700 m <sup>3</sup> [ +2,600 m <sup>3</sup> ]	407,600 m <sup>3</sup> ( 439,700 m <sup>3</sup> )			
	使用済保護衣等	<ul style="list-style-type: none"> <li>タイベック</li> <li>下着類</li> <li>ゴム手袋</li> <li>その他保護衣、保護具</li> </ul>	屋外	・容器収納	47,200 m <sup>3</sup> [ -900 m <sup>3</sup> ]	68,300 m <sup>3</sup> ( 74,500 m <sup>3</sup> )	<ul style="list-style-type: none"> <li>煙、水蒸気、濁り水（黒・茶色）・空気の揺らぎが発生していないこと（屋外集積の伐採木）</li> </ul>	週1回 <sup>※3</sup>	
			建屋	・袋詰め					
	伐採木	<ul style="list-style-type: none"> <li>枝葉根</li> <li>幹根</li> </ul>	屋外	・伐採木一時保管槽	37,300 m <sup>3</sup> [ 0 m <sup>3</sup> ]	41,600 m <sup>3</sup>	<ul style="list-style-type: none"> <li>伐採木一時保管槽における温度監視</li> <li>保管量を確認し、保管容量が確保されていることを確認</li> </ul>	週1回 <sup>※3</sup>	
				・屋外集積	300 [ +100 m <sup>3</sup> ]	6,000 m <sup>3</sup>			
			伐採木の合計		134,200 m <sup>3</sup> [ +100 m <sup>3</sup> ]	175,600 m <sup>3</sup> ( 175,600 m <sup>3</sup> )		月1回	
	第三章 第1編 40条	水処理二次廃棄物（水処理により放射性物質を濃縮した廃棄物）	凝集沈殿物	廃スラッジ貯蔵施設	・造粒固化体貯槽【除染装置】	597 m <sup>3</sup> [ 0 m <sup>3</sup> ]	700 m <sup>3</sup>	<ul style="list-style-type: none"> <li>免震重要棟にて液位を監視し、漏えいの有無を監視</li> </ul>	
使用済セシウム吸着塔一時保管施設				・HIC【多核種除去設備、増設多核種除去設備】（最大約13mSv/h）	3,379 本 [ +35 本 ]	4,192 本 [ 0 本 ]	<ul style="list-style-type: none"> <li>人が容易に立ち入れないよう区画</li> <li>空間線量率を測定し表示</li> </ul>		
			・HIC【多核種除去設備、増設多核種除去設備】（最大約23mSv/h）						
			・吸着塔【第二セシウム吸着装置、第三セシウム吸着装置、高性能多核種除去設備、RO濃縮水処理設備】（最大約1.2mSv/h）	339 本 [ +3 本 ]	584 本 [ 0 本 ]	<ul style="list-style-type: none"> <li>巡視を行い、コンクリート製ボックスカルバート等に異常が無いことを確認</li> </ul>			
			・処理カラム【多核種除去設備】（最大約0.2mSv/h）						
			・吸着塔【セシウム吸着装置、モバイル式処理装置、モバイル型Sr除去装置、第二モバイル型Sr除去装置、サブドレン他浄化装置、高性能多核種除去設備検証試験装置】（最大約250mSv/h）	968 本 [ 0 本 ]	1,596 本 [ 0 本 ]	<ul style="list-style-type: none"> <li>貯蔵量を確認し、貯蔵可能容量が確保されていることを確認</li> </ul>			
			・容器収納【モバイル型Sr除去装置】（最大約0.5mSv/h）						
フィルタ			屋外	・容器収納【高性能多核種除去設備、RO濃縮水処理設備】（最大約0.5mSv/h）	瓦礫類に含む		瓦礫類と同様		
			固体廃棄物貯蔵庫	・容器収納【サブドレン他浄化設備】 ・容器収納【雨水処理設備等】（1mSv/h未満）					
RO装置のフィルタ類			屋外	・容器収納【SFP塩分除去装置】（最大十数mSv/h）	瓦礫類に含む		瓦礫類と同様		
樹脂	固体廃棄物貯蔵庫	・容器収納【SFP塩分除去装置】（最大十数mSv/h） ・容器収納【雨水処理設備等】（最大2mSv/h）	瓦礫類に含む		瓦礫類と同様				

福島第一原子力発電所における固体廃棄物について

実施計画 記載箇所	大分類	小分類	保管場所	保管形態	保管量 <sup>※1, 11, 12</sup>	保管容量 <sup>※1, 11, 12</sup>	管理方法		主要 核種
							実施内容 <sup>※9</sup>	頻度	
第三章 第1編 38条 第2編 87条	放射性固 体廃棄物 等	・震災前に発生した放射性固体廃棄物	固体廃棄 物貯蔵庫	・ドラム缶収納	ドラム缶 175,661 本	ドラム缶 (約252,700本相 当)	・巡視による保管状況の確認及び保管量 の確認	月1回	Co-60 等
				・その他	ドラム缶 10,155 本			月1回	
				・震災後に発生した放射性固体廃棄物 (焼却灰等)	・ドラム缶収納			1,695 本 [ +53 本 ]	
		・使用済制御棒等	サイトバ ンカ	・水中保管	12,125 本 193 m <sup>3</sup> <sup>※4</sup>	—	・事故前の保管量の推定値を元に保管物 の確認	3ヶ月に1 回	
							・プール水位の確認	月1回	
		・イオン交換樹脂、造粒固化体	タンク等	・タンク等に貯蔵	3,532 m <sup>3</sup> <sup>※5</sup>	—	・貯蔵量の確認 <sup>※8</sup>	3ヶ月に1 回	
・使用済制御棒等	使用済燃 料プール	・水中貯蔵	11,422 本 <sup>※6</sup>	—	・使用済燃料共用プールの巡視	月1回			
					・使用済燃料共用プールの貯蔵量の確認	3ヶ月に1 回			
— <sup>※10</sup>	瓦礫等	・金属がら、コンクリートがら等	屋外	・屋外集積、シート養生、容器収納、容器収納の上 シー ト養生	—	7,200 m <sup>3</sup> [ 200 m <sup>3</sup> ]	・人が容易に立ち入れないよう区画 ・空間線量率を測定し表示	—	Cs-134 Cs-137 等
			建屋	・屋内集積、容器収納	—	5,400 m <sup>3</sup> [ 1,400 m <sup>3</sup> ]			
		・回収した土壌	屋外	・容器収納、フレコンパックに収納の上 シート養生	—	1,300 m <sup>3</sup> [ 100 m <sup>3</sup> ]			
	水処理二 次廃棄物	・樹脂、ゼオライト、RO膜等	屋外	・容器収納、容器収納の上 シート養生	—	200 m <sup>3</sup> [ 0 m <sup>3</sup> ]			Cs-137 Cs-134 Sr-90等
仮設集積の合計					—	14,100 m <sup>3</sup> [ 1,700 m <sup>3</sup> ]			

※1 瓦礫類、使用済保護衣等、伐採木、仮設集積物、震災後に発生した放射性固体廃棄物（焼却灰）は2020年1月31日現在、水処理二次廃棄物は2020年3月5日現在の保管量及び保管容量である。  
尚、瓦礫類、使用済保護衣等及び伐採木の下段に括弧書きで記載している保管容量は、実施計画（2019年1月28日認可）に記載している保管容量である。

※2 屋外集積及びシート養生の瓦礫類、使用済保護衣等、並びに屋外集積の伐採木は、3ヶ月に1回。

※3 6月～9月は、1週間に3回。

※4 2019年3月末時点の保管量。内訳は、制御棒：1,167本、チャンネルボックス：9,818本、ヒューエルサポート：3本、中性子検出器：1,137本、その他（シュラウド切断片等）：193m<sup>3</sup>。

※5 2019年3月末時点の保管量。内訳は、イオン交換樹脂：2,384m<sup>3</sup>、造粒固化体：1,148m<sup>3</sup>。

※6 2019年3月末時点の保管量。内訳は、制御棒：281本、チャンネルボックス：10,539本、ポイズンカーテン：173本、ヒューエルサポート：54本、中性子検出器：375本。

※7 廃棄物の処理・処分に必要となる、廃棄物の性状把握のため、汚染水、瓦礫類、伐採木及び立木について、放射能濃度分析を実施しており、今後も継続する。分析した試料の中には、C-14（半減期：約5.7×10<sup>3</sup>年）、Ni-63（半減期：約1.0×10<sup>2</sup>年）、Se-79（半減期：約1.1×10<sup>6</sup>年）、Tc-99（半減期：約2.1×10<sup>5</sup>年）、I-129（半減期：約1.6×10<sup>7</sup>年）等が検出されているものがある。

※8 1～4号機廃棄物処理建屋等の水没や高線量の理由によりアクセスできないタンクについてはこの限りではない。

※9 アンダーラインの実施内容は、実施計画（2019年1月28日認可）に未記載。

※10 仮設集積しているのは、伐採木、土壌、水処理二次廃棄物等であり、DA-54・1F-R9-001 瓦礫等管理要領に基づき、ロープや柵等の区画を行い、立ち入りを制限する標識を掲示する措置を講じている。  
また、保管量については集積する最大の量である。

※11 [ ]は、前回報告値との差を示している。

※12 端数処理により、合計値が合わないことがある。

ガレキの保管量の現状（2020年1月31日時点）

屋外集積（0.1mSv/h以下）対象エリアの保管量

受入目安表面線量率 (mSv/h)	エリア名称	保管容量 <sup>※4</sup> (m <sup>3</sup> )	保管量 <sup>※1</sup> (m <sup>3</sup> )	前回比 <sup>※2</sup> (m <sup>3</sup> )
≦0.001	AA	36,400	12,100	+300
≦0.005	A2	9,500	— <sup>※5</sup>	— <sup>※5</sup>
	J	8,000	6,200	0
≦0.01	A1	4,300	— <sup>※5</sup>	— <sup>※5</sup>
	B	5,300	5,300	0
	C	31,000	31,000	0
≦0.025	C	31,300	31,300	微増
≦0.028	U	750	700	0
≦0.1	C	1,000	1,000	0
	F2	7,500	6,400	0
	N	10,000	9,600	0
	O	51,400	43,500	0
	P1	64,050	52,700	+800
	V	6,000	5,900	+400
合計		266,500	206,300 <sup>※6</sup>	— <sup>※7</sup>

2020年3月末瓦礫類想定発生量 <sup>※3</sup> (m <sup>3</sup> )	265,100
--	---------

シート養生（1mSv/h以下）対象エリアの保管量

受入目安表面線量率 (mSv/h)	エリア名称	保管容量 <sup>※4</sup> (m <sup>3</sup> )	保管量 <sup>※1</sup> (m <sup>3</sup> )	前回比 <sup>※2</sup> (m <sup>3</sup> )
≦0.5	D	4,500	2,600	0
≦1	E1	16,000	14,200	0
	P2	9,000	5,800	0
	W1	23,000	9,700	+200
	W2	6,300	2,000	+200
	X	12,200	7,900	0
合計		71,000	42,200	+400

2020年3月末瓦礫類想定発生量 <sup>※3</sup> (m <sup>3</sup> )	70,100
--	--------

30mSv/h以下対象エリアの保管量

受入目安表面線量率 (mSv/h)	エリア名称	保管容量 <sup>※4</sup> (m <sup>3</sup> )	保管量 <sup>※1</sup> (m <sup>3</sup> )	前回比 <sup>※2</sup> (m <sup>3</sup> )
≦1.8	F1	650	600	0
≦5	Q	6,100	0	0
≦10	E2	1,800	1,000	+300
≦30	L	16,000	16,000	0
合計		24,600	17,600	— <sup>※7</sup>

2020年3月末瓦礫類想定発生量 <sup>※3</sup> (m <sup>3</sup> )	26,900
--	--------

- ※1 端数処理で100m<sup>3</sup>未満を四捨五入しているため、合計値が合わないことがある。
- ※2 100m<sup>3</sup>未満を端数処理しており、微増・微減とは100m<sup>3</sup>未満の増減を示す。
- ※3 瓦礫類の保管量（想定）は、実施計画（2019年1月28日認可）の予測値を示す。
- ※4 瓦礫類の保管容量は、運用上の上限を示す。
- ※5 エリアA1及びA2は低線量エリアとした（2020年1月6日認可）が、移行期間のため「—」と記載。
- ※6 エリアA1及びA2は1～30mSv/hの瓦礫類を仮設集積中。合計値には、この仮設集積分を含む。
- ※7 エリアA1及びA2は低線量エリアに変更した（2020年1月6日認可）ため、前回の合計値との比較欄は「—」と記載。



# 福島第一原子力発電所 固体廃棄物等保管エリアの構内配置図

